

図書館情報メディア系リサーチグループ 平成 25 年度報告書

提出日 平成 26 年 4 月 10 日

リサーチグループの名称	
LIS Archives	
リサーチグループ設置期間	
平成 25 年 7 月 ～ 平成 28 年 3 月	
リサーチグループ構成員	
所 属 ・ 職 名	氏 名
図書館情報メディア系・教授	吉田 右子
図書館情報メディア系・教授	逸村 裕
図書館情報メディア系・准教授	宇陀 則彦
図書館情報メディア系・講師	大庭 一郎
図書館情報メディア系・准教授	阪口 哲男
図書館情報メディア系・教授	白井 哲哉
図書館情報メディア系・助教	原 淳之
図書館情報メディア系・教授	平久江祐司
図書館情報メディア系・助教	松村 敦
図書館情報メディア系・助教	三森 弘
図書館情報メディア系・教授	水嶋 英治
図書館情報メディア系・准教授	毛利るみこ
研究目的	
<p>本研究科は 1921 年に設立された文部省図書館員教習所を前身校として、ほぼ一世紀にわたる司書教育の歴史を有する教育機関である。この間、文部省や帝国図書館など日本の図書館政策に関わる中枢機関との密接な関係のもとに実施された司書教育は、約百年にわたり図書館界に重要な人材を輩出する基盤となってきた。文部省図書館員教習所から帝国図書館附属図書館職員養成所、図書館短期大学、図書館情報大学を経て図書館情報メディア研究科にいたる歴史は、日本の近代図書館史自体を体現するものでもある。</p> <p>本プロジェクトは図書館情報メディア学の基盤となる図書館情報専門職に関わる研究・教育に資する「21 世紀図書館情報専門職養成研究基盤アーカイブ」（以下、アーカイブと略）を最先端のアーカイブ技術を導入し構築するための予備的研究として、本研究科の前身校（文部省図書館員教習所、帝国図書館附属図書館職員養成所、図書館短期大学、図書館情報大学）の関係資料を総合的に解明することを目的とする。</p>	

研究成果

このプロジェクトでは現在までに以下のような研究成果を挙げている。

- (1) 研究全体のデザイン：図書館史研究・アーカイブズ学・情報アーキテクチャの方法論的可能性の検討
- (2) 史料研究：史料整理と概略目録の作成、図書館専門職養成史の先行研究レビュー
- (3) デジタルアーカイブデザイン：既存のデジタルアーカイブの情報アーキテクチャ調査・ユーザーエクスペリエンスの分析

これらの成果に基づき、図書館専門職養成機関による刊行物の分析およびデジタルアーカイブのプロトタイプ制作を行い、2014年3月に完成した。

代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等

- (1) 宇陀則彦，松村敦，阪口哲男，三森弘，水嶋英治，逸村裕「21世紀図書館情報専門職養成研究基盤アーカイブ構築に向けた情報アーキテクチャに関する一考察」(2013年9月27日於筑波大学)
- (2) 吉田右子，白井哲哉，大庭一郎，原淳之，平久江祐司，毛利るみこ「図書館専門職養成史の批判的再検討：図書館情報学とアーカイブズ学の方法論的統合の可能性」日本図書館情報学会研究大会(2013年10月13日於東京大学)